

とよさか昔と今



写真は早通の植木克夫さん提供

旧早通小学校付近

昔 昭和四十年ころの写真は、一面に広がる田んぼの向こうに見えるのは、旧早通小学校の木造校舎と早通集落の一部です。当時の児童数は、約百三十人でした。

今 早通小学校の跡地には、市役所の早通出張所(地区公民館)、老人憩いの家、児童センターなどが建ち、付近には住宅や商店が建ち並んでいます。

城山、23歳、次女
辰年生まれ、牡羊座、血液型B
豊栄高校卒業
ファミリーデパート江口屋に勤務
趣味はバドミントン、書道、スキー
好きなタイプの男性は、一緒にスポーツのできる人
結婚についての条件は、市内に住んでいる人

山田真由美さん

ただいま独身

笹山、26歳、次男
丑年生まれ、魚座、血液型B
新発田南高校卒業
新潟藤田組に勤務
趣味は水泳、ゴルフ、スキー
好きなタイプの女性は、ちょっと小柄で明るい人
結婚についての条件は、共働きで協力してくれる人

寺尾栄治君



事業所案内 No.4 NTT越後豊栄電報電話局



葛塚の中央線沿いにある事務所

豊栄市の電話事情を説明しますと、大正元年十一月葛塚郵便局に公衆電話が初めて一台設置されました。以来電話による通信が開始され、今年で七十五年になります。この間、大正五年に電話数三十二台の加入で磁石式電話交換が開始、昭和四十一年に電話数一千七台で豊栄電報電話局における自動式電話交換が開始、そして現在一万二千六百台の電話加入をいたしております。

NTTは昭和六十年四月一日から、民営会社となり再出発いたしました。効率的経営によるお客様サービス向上を第一とし、社員一同努めておりますのでどうぞよろしくお祈り申し上げます。

次にNTTの営業内容を簡単に

大正元年、葛塚に電話が設置
電話のことは何でもご相談を

ご案内いたします。

- 電話回線の新規架設、移転
- 各種電話機、押ボタン式のホームテレホンやビジネスホン、ファクシミリ、テレホンメール等の設計、取付
- ポケットベル、自動車電話、データ通信等の設備取付
- 公衆電話の設置保全、テレホンカードの作成、販売
- 市内、市外、外国との通信
- 電話帳の編集発行

テレホンカードを利用できる緑色の公衆電話は、豊栄市内で二十台設置されており、今年度さらに十一台増設する計画です。電話に関するご相談は、何でもお気軽にお申し付けくださるようお願い申し上げます。

ごめいふくをお祈りします

若月 セツ	71歳	上嘉山	阿部 錬治	80歳	笠柳
坂井ハツノ	87歳	須戸	本田 西次	90歳	前新田
倉島常三郎	79歳	大久保	齋藤 助雄	45歳	横井
小林八重蔵	98歳	上大口	佐藤 クニ	76歳	上他門
横山二三郎	84歳	上黒山	関川 柳策	73歳	早通南一
小林ミヨシ	72歳	新鼻	梅川 キヨ	83歳	長瀬
			伊藤みつ子	36歳	下黒山
			神田 カツ	76歳	早通北四
			栗林 繁雄	56歳	常盤町



ペダルも軽く、出発!

内沼神社、古阿賀、高森の大げやきなど、市内の名所・史跡を回った市民サイクリング。お昼のサービスはおいしいトン汁。小学生など40人余りが参加。(5月31日)



五月晴れの中で行われた葛塚東小学校の運動会。全校児童が赤組、白組、青組、緑組に分かれての対抗戦。どの運動会でも綱引きは中心的種目。

石井前市長が百万円を寄付

市の文化振興のために

石井耕一前市長から、先ごろ「豊栄市の文化振興のために役に立てて欲しい」と、百万円のご寄付をいただきました。

市ではこの使途について協議し、文化功労者を表彰する「文化賞」関係の資金に充てることにしました。そのため基金の中に新しく文化振興資金を設けることにし、六月市議会に提出することになっています。

特別功労章と河川功労章を受章

前消防団長の長谷川喜一さん(中大口、七三歳)は、先ごろ日本消防協会から消防特別功労章を、また全国河川協会から河川功労章を贈られました。

長谷川さんは、昭和二十八年から今年の三月まで三十四年間にわたり、地域の消防活動や水防活動に貢献しました。

市民文芸

ありがとうございました

金から三万円を福祉基金へ寄付。○丸山敬さん(早通北四)が、二万九千五百円を福祉基金へ寄付。○大竹久子さん(早通南五)が、図書十冊を早通地区公民館へ寄贈。○佐藤幸英さん(早通)が、図書十四冊を早通地区公民館へ寄贈。

川柳

「自由吟」豊柳会
仏伝 南木しげる選
下請を泣かせて大手の懐手
樋ノ入 師橋 山雨
よそゆきの言葉で長居できもせず
早通 中川 草舎
歯車の小さい方が主力なり
川西一 井上むつ子
何思う一人笑いの痴呆症
上嘉山 大倉 貞光
決心がにぶる女のふられぐせ
上土地亀 五十嵐欽吾

俳句

豊栄俳句会
思慕遠き朧月夜の無人駅
中黒山 町谷白洋史
湯の香り着て宿の下駄朧月
高森 馬場はるみ
職退きし気軽さ目刺裏返す
下土地亀 笠原 香蘭

短歌

親しきは目刺で足りるコップ酒
早通南五 松田 吐思
朧月同じ鼻緒の宿の下駄
高森新田 稲村 貴代
たまさかにふたりつきりの昼さが
り中二の孫とあれこれ語る
朝日町四 高橋 君枝
西東エンジンの音いりまじりかす
む田の面の耕されゆく
上土地亀 伊藤 和伊
咲きわたる梨の花園に遊ぶ鳥枝う
つるとき羽の輝やく
浦ノ入 小池 ムツ
家妻が丹精したる春野菜今宵も酒
の肴に預る
浦ノ入 小池 ムツ
わが娘嫁げる農家コシヒカリ一俵
届きぬ賞味されよと
早通北一 田中晴雪洞